

主催・協賛・関連行事ご案内

開催月日	行 事 名 (主 催) (会場もしくは開催地)	掲載号
2017年		
5/ 25	[17-5-1]色材セミナー〔本会 関西支部〕(ドーンセンター)	90巻 5号
25	日本技術士会化学部会講演会〔日本技術士会〕(日本技術士会葺手第2ビル)	90巻 4号
6/ 7	第22講「研究開発リーダー実務講座2017」〔近畿化学協会〕大阪科学技術センター	90巻 3号
9	第72回技術セミナー〔腐食防食学会〕(東京都江戸東京博物館)	90巻 4号
15	第29回木材塗装基礎講座〔木材塗装研究会〕(東京都立産業技術研究センター)	90巻 4号
15～16	2017年度(第55回)日本接着学会年次大会〔日本接着学会〕(関西大学)	90巻 1号
15～16	第33回現代コロイド・界面化学基礎講座〔日本化学会〕(ドーンセンター)	90巻 2号
15～16	第58回 塗料入門講座〔本会 関東支部〕(東京大学)	90巻 4号
16	第152回ラドテック研究会講演会〔ラドテック研究会〕(大阪市立工業研究所)	90巻 3号
16	2017年度第1回P&I研究会シンポジウム〔日本印刷学会〕(富士フィルム)	90巻 4号
17	第46回「感性研究フォーラム」講演会〔繊維学会〕(ドーンセンター)	90巻 4号
22	日本技術士会化学部会講演会〔日本技術士会〕(日本技術士会葺手第2ビル)	90巻 5号
28～30	第28回キャタリシススクール〔触媒学会〕(東京大学)	90巻 3号
30	講話「レオロジー・クラシック」2017〔日本レオロジー学会〕(京都タワーホテル)	90巻 2号
7/ 5	第22講「研究開発リーダー実務講座2017」〔近畿化学協会〕大阪科学技術センター	90巻 3号
5～6	第37回防錆防食技術発表大会〔日本防錆技術協会〕(東京ガーデンパレス)	89巻12号
7	平成29年度 第1回講演会〔日本塗装技術協会〕(日本ペイントホールディングス)	90巻 4号
11	第42回UV/EB表面加工入門講座〔ラドテック研究会〕(東京理科大学)	90巻 5号
13	[17-5-2]色材分散講座〔本会 関西支部〕(大阪科学技術センター)	90巻 5号
13～14	第58回 塗料入門講座〔本会 関東支部〕(東京大学)	90巻 5号
19～21	第44回コロージョン・セミナー〔腐食防食学会〕(広島パシフィックホテル)	90巻 5号
20	第43回UV/EB表面加工入門講座〔ラドテック研究会〕(大阪産業技術研究所)	90巻 5号
8/ 2	第22講「研究開発リーダー実務講座2017」〔近畿化学協会〕大阪科学技術センター	90巻 3号
22～23	[17-5-3]第50回 塗料基礎講座〔本会 関西支部〕(大阪科学技術センター)	90巻 5号
31～9/1	第59回顔料入門講座〔顔料技術研究会, 日本顔料技術協会〕千葉工業大学	90巻 5号
9/ 4～5	2017電気化学セミナー3〔電気化学会〕東京農工大学	90巻 5号
6	第22講「研究開発リーダー実務講座2017」〔近畿化学協会〕大阪科学技術センター	90巻 3号
7～8	第59回顔料入門講座〔顔料技術研究会, 日本顔料技術協会〕千葉工業大学	90巻 5号
10/4	第22講「研究開発リーダー実務講座2017」〔近畿化学協会〕大阪科学技術センター	90巻 3号
5～6	第37回農薬製剤・施用法, 第35回農薬環境科学合同シンポジウム 〔日本農薬学会 農薬製剤・施用法研究会, 農薬環境科学研究会〕(グランシップ)	90巻 5号
11～13	粉体工業展大阪2017〔日本粉体工業技術協会〕(インテックス大阪)	90巻 5号
12～13	第22回高分子分析討論会〔日本分析化学会〕(つくば国際会議場)	90巻 4号
17～18	色材協会創立90周年記念会議〔本会〕(学士会館)	90巻 5号
25～27	第67回ネットワークポリマー講演討論会〔合成樹脂工業協会〕(近畿大学)	90巻 5号
11/1	第22講「研究開発リーダー実務講座2017」〔近畿化学協会〕大阪科学技術センター	90巻 3号
9～10	第16回食品レオロジー講習会〔日本レオロジー学会〕(東京大学生産技術研究所)	90巻 2号
12～16	第11回亜鉛および亜鉛合金めっき表面処理鋼板に関する国際学会〔日本鉄鋼協会〕(東京大学)	90巻 4号

主 催 行 事

参加される方はI-4頁の申込書をご利用ください。

番号 **17-5-1**

色材セミナー

「～塗膜に機能を付与するナノ技術～」

近年、物質をナノメートルレベルで制御するナノ技術は飛躍的な発展を見せ、幅広い分野での応用展開が期待されています。新規ナノサイズ素材の開発はもちろんのこと、ナノ素材の配列制御も活発に研究されており、これまで得られなかった現象・効果が発現するようになってきました。

今回の色材セミナーでは、新規素材の開発から配列制御による機能発現、材料設計において重要なナノ材料の分散状態や分散過程の評価法について解説していただきます。

評価法から材料設計、機能発現設計に至るまでさまざまな角度からナノ技術を捉えた本セミナーでは、実際市場に展開されている商品の研究開発から大学における最新の研究まで幅広くご講演いただきます。新しくこの技術分野に入られた方も、すでにご活躍の中堅技術者の方も、本セミナーで得た知識や技術を、今後ますます発展していくナノ技術の研究開発にぜひともご活用いただきたく、奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

主 催 一般社団法人 色材協会 関西支部

協 賛 印刷インキワニス工業会、応用物理学会、化学工学会、高分子学会、日本化学会、日本材料学会関西支部、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本粉体工業技術協会、表面技術協会

日 時 5月25日(木) 9:30～16:30

会 場 ドーンセンター(5階)特別会議室(大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500)

- (1) 京阪天満橋駅、地下鉄谷町線天満橋駅 1番出入口より東へ350m
- (2) JR東西線大阪城北詰駅2号出入口より西へ約550m
- (3) 市バス京阪東口からすぐ

演題・講師

9:30～10:50

有機無機ハイブリッドを用いた高屈折率コーティングの開発

1. 高屈折率
2. ナノ粒子分散
3. 有機無機ハイブリッド
4. 光架橋

京都工芸繊維大学 分子化学系 松川公洋

11:10～12:30

ナノ親水技術を利用した防汚技術

1. 防汚
 2. 親水
 3. タイル
 4. 組織
 5. 環境負荷低減
- (株)LIXIL Technology Research 本部 分析・評価室 室長 井須紀文

13:30～14:50

粒子分散プロセスのレオロジー解析

1. 粘度
2. 粘弾性
3. 凝集・分散
4. 燃料電池
5. リチウムイオン二次電池

神戸大学 大学院工学研究科 応用化学専攻 准教授 菰田悦之

15:10～16:30

構造発色性顔料

1. 構造色
2. 白と黒
3. 角度依存性

名古屋大学大学院 工学研究科 准教授 竹岡敬和

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円、会員外25,700円、学生3,100円(テキスト代、消費税含む)

申込締切 5月19日(金)(定員(50名)になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-4頁)にご記入のうえ、FAXでお申し込みください。同内容を入力し、E-mailでお申し込みいただいても結構です。

支払方法は銀行振込、郵便振替のいずれかでお振込みください。銀行口座：三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831、郵便振替口座No.00910-9-59939、名義：一般社団法人 色材協会 関西支部

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル2階

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 **17-5-2**

色材分散講座

—分散の基礎と応用—

現在、金属やセラミックスなどさまざまな機能性粒子の分散、解砕の技術に注目が集まっています。本講座では、まず分散の基礎について解説し、その後に、最新の粒子分散方法や目的に応じた分散・解砕装置の選択方法などの実務的な内容を準備し、段階的に理解が深められるようにしています。色材に限らず、これからさまざまな粒子の分散に取り組まれる若手技術者や、分散の大切さ・難しさを実感されつつある中堅技術者から、分散技術を駆使して新規開発を推進されているプロジェクトリーダーまで、幅広い階層、また、さまざまな分野からの参加をお待ちしております。

主 催 一般社団法人 色材協会 関西支部

協 賛 印刷インキワニス工業会、応用物理学会、高分子学会、日本化学会、日本画像学会、日本顔料技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会関西支部、日本セラミックス協会、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本粉体工業技術協会、日本油化学会、表面技術協会

日 時 7月13日(木) 9:20～16:30

会 場 大阪科学技術センター 404号室(4階)

大阪市西区靱本町1-8-4 TEL 06-6443-5324

地下鉄四つ橋線本町駅下車、28番出口より北へ徒歩5分。または地下鉄御堂筋線本町駅下車、2番出口より西へ徒歩8分。うつぼ公園北側。

演題・講師

9:20～11:00

粒子分散の基礎とメカニズム

1. 分散機構
2. 評価方法
3. 溶剤系における分散
4. 水系における分散

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)

開発部 解析 南家真貴子

11:10～12:10

塗料における顔料分散

1. 鮮映性
2. レオロジー
3. 混色安定性
4. 成膜過程での凝集

郷司技術士事務所 郷司春憲

13:10～14:10

酸化チタン顔料の表面処理と分散

1. 酸化チタン
2. 表面処理
3. 分散
4. 耐候性
5. 光散乱

テイカ(株) 開発研究所 副課長 奥宮 毅

14:20～15:20

分散装置の選定とその応用例

1. 顔料分散
2. 分散機
3. ペーストインキ
4. リキッドインキ

DIC(株) 色材エンジニアリングG 部長 大戸清市

15:30～16:30

ビーズミルによる顔料分散技術

1. ビーズミル
2. 粉碎
3. 分散
4. 分散効率
5. マイルド分散

アシザワ・ファインテック(株) 微粒子技術研究所
主任研究員 石井利博

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円、会員外25,700円、学生3,100円(テキスト代、消費税含む)

申込締切 7月7日(金)(定員(60名)になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-4頁)に所定の事項を明記して、FAXまたはE-mailにてお送りください。

受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行船場中央支店普通預金No.0171831 郵便振替口座：00910-9-59939 一般社団法人 色材協会 関西支部)

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部
〒530-0044 大阪市北区東天満 1-9-10 大阪塗料ビル2階
TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711
E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 17-5-3

第50回 塗料基礎講座

塗料は多機能材料として多くの分野で使用されており、近年その機能の高度化に加え、多様化がますます進み、塗料の知識を必要とする機会が非常に多くなってきております。本講座は、ご好評のうちに50回目を迎えますが、このような状況を踏まえ、塗料の基礎知識・技術の理解や習得を目的として、「塗料基礎講座」の表題で開催しております。最近の動向から法規面も含めて実践的な内容も加え、わかりやすくご理解いただけるよう企画しております。塗料関連の業界に携わっておられる方、これから進もうとされる方々はもちろん、塗料に関心をお持ちの皆様より多数のご参加をお待ちしております。

(ご都合に応じて受講いただけるよう、1日コースも設けておりますのでご活用ください。)

主催 一般社団法人 色材協会 関西支部

協賛(予定) 高分子学会、日本化学会、日本画像学会、日本顔料技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会 関西支部、日本塗装技術協会、日本塗料工業会、日本粉体工業技術協会、日本防錆技術協会、日本油化学会、表面技術協会、腐食防食学会

日時 8月22日(火)・23日(水)(2日間)(9:15~16:50)

会場 大阪科学技術センター(4階)404号室 大阪市西區本町1-8-4 TEL 06-6443-5324

- ・地下鉄四ツ橋線本町駅下車、28号出口より四ツ橋筋を北へ徒歩5分
- ・地下鉄御堂筋線本町駅下車、2号出口より西へ徒歩8分(うつほ公園北側)

演題・講師

(第1日)8月22日(火)

9:15~10:35

塗料の概論(新規機能性塗料を含め)

1. 塗料組成
2. 塗膜形成
3. 塗料と環境
4. 防食の機構
5. PRTRについて

大日本塗料(株) 技術企画室 専任課長 奥野英樹

10:45~11:55

塗料用顔料の基礎と技術動向

1. 顔料の分類
2. 顔料の分散
3. 塗膜の光学的性質
4. 塗料・塗膜のレオロジー

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)
開発部 副部長 岩越あや子

(昼休憩)

12:45~13:05

ビデオ「色のしくみ(色彩入門編)」

提供：(株)日本塗料工業会

13:10~14:10

塗料用添加剤の基礎と技術動向

1. 欠陥現象の防止
2. 流動性のコントロール
3. 塗膜の

平滑性向上 4. 表面の意匠性向上

楠本化成(株) 技術本部 長沼 桂

14:20~15:40

塗料用樹脂の基礎と技術動向 (1) 溶剤系樹脂・粉体用樹脂

1. 塗料用樹脂の分類
 2. 特徴・性能と用途
 3. 形態と用途
- DIC(株) ポリマ第一技術本部 ポリマ技術1グループ
主任研究員 清家奈緒之

15:50~16:50

塗料用樹脂の基礎と技術動向 (2) 水系用樹脂

1. 水系
 2. 塗料
 3. 乳化重合
 4. アクリル
- サイデン化学(株) 開発本部 研究第2グループ
主任研究員 リーダー 石本憲一郎

(第2日)8月23日(水)

9:15~10:45

塗料・塗膜の物性と評価方法

1. レオロジー
2. レオメータ
3. 粘弾性
4. 表面張力
5. 塗膜の粗度

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)
開発部 解析 石原清貴

10:55~12:05

塗装の基礎と技術動向

1. 塗装の基礎
 2. 塗装の実例
 3. 塗装機
- 旭サナック(株) 塗装機械事業部 技術開発部
部長 加藤雅宏

(昼休憩)

13:00~13:50

カラーデザインの基礎

1. カラーデザイン
2. 色彩の基礎
3. 建築カラーデザイン
4. 自動車カラーデザイン

関西ペイント(株) R&D本部CD研究所 石原麻子

14:00~14:50

塗膜の耐久性 (1) 耐候性

1. 塗膜の経時劣化
2. 耐候性劣化要因
3. 促進耐候性試験方法
4. 塗膜の寿命予測

大日本塗料(株) 金属焼付塗料事業部
チームリーダー 木口忠広

15:00~15:50

塗膜の耐久性 (2) 防食性

1. 金属の腐食
2. 防食方法
3. 塗装による金属の防食
4. 最近の防食塗料の動向

(株)トウベ 技術開発本部 三重技術研究所
技術第一チーム チームリーダー 岡 浩司

16:00~16:50

塗料・塗装に関する法規制の概要

1. 化学物質管理
2. 労働安全衛生法
3. 化学物質管理促進法
4. 化学物質審査規制法

関西ペイント(株) 品質・環境本部 第2部
部長 吉川 裕

受講料 2日：会員25,700円、会員外30,900円、学生3,100円(テキスト、消費税共)

1日：会員15,400円、会員外20,600円、学生3,100円(同上)

※協賛学協会員は会員扱いといたします。

※2日間受講が困難な場合は、交代で受講することもできます。交代される場合は、当日受付でテキストをお預りします。

定員 60名(定員に達し次第締め切らせていただきます。)

申込締切日 8月15日(火)

申込方法 申込書(I-4頁)に所定の事項を明記してFAXでお送りください(同項目を記入し、E-mailでの申し込み可)。受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかでお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831、郵便振替口座：00910-9-59939 一般社団法人 色材協会 関西支部)

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。
 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル2階
 TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711
 E-mail: kansai@jscm.or.jp

一般社団法人 色材協会 主催行事 参加申込書		<input type="checkbox"/> 関東支部	FAX 03-3443-3699
		<input type="checkbox"/> 関西支部	FAX 06-6356-0711
		<input type="checkbox"/> 中部支部	FAX 052-204-1469
行事名 番号 <input type="text"/> - <input type="text"/>		所属学協会名(会員番号：)	
参加者名		会員 (維持会員企業の社員を含みます) ・ 非会員 ・ 学生	
勤務先(所属部課名)			
所在地(〒)			
TEL		FAX	E-mail
備考欄			
払込方法 (請求書： <input type="checkbox"/> 要, <input type="checkbox"/> 不要) _____ 円を下記要領で振り込みます (振込予定 月 日)			
主催支部 名 義	<input type="checkbox"/> 関東支部 (社)色材協会 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	<input type="checkbox"/> 関西支部 (社)色材協会 関西支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	<input type="checkbox"/> 中部支部 色材協会 中部支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。			
今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)			

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)

協 賛 行 事

日本技術士会化学部会講演会

主催 日本技術士会
日時 6月22日(木) 17時30分～19時
会場 日本技術士会葦手第2ビル5階(東京都港区虎ノ門4-1-21) [交通] 地下鉄日比谷線神谷町下車徒歩5分
内容 ・昆虫の構造発色を化学する～多彩な光機能を有する透明高分子材料の設計と光学ディスプレイへの応用～
東工大 渡辺順次
参加申込締切 6月19日(月)
参加費 色材協会会員、日本技術士会会員1,000円、技術士補およびJABEE認定コースを修了した方も会員並み。一般2,000円。
参加申込方法 日本技術士会HP (<http://www.engineer.or.jp>) または日本技術士会化学部会副部会長沢木までFAXまたはE-mailでお申し込みください。
申込先/問合せ先 〒140-0011 東京都品川区東大井5-15-14-1301 沢木技術士事務所 代表 沢木 至
TEL&FAX 03-6433-9696
E-mail: cycle.sawaki@nifty.com

第42・43回UV/EB表面加工入門講座(東京・大阪)

主催 一般社団法人ラドテック研究会
日時 東京 7月11日(火) 9:30～17:00
大阪 7月20日(木) 9:30～17:30
会場 東京 東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階 記念講堂
大阪 大阪産業技術研究所森ノ宮センター/大講堂
内容 ・UV硬化技術総論
阪府大 白井正充
・光源と光重合開始機構
IGMジャパン合同会社 太田宏史
・モノマーと重合挙動
東亜合成 佐内康之
・その他
申込締切日 6月30日(金)
参加費 個人会員(本人) 無料、法人会員(2名まで) 無料、3名から1名10,000円、非会員は1名20,000円、協賛団体所属の方10,000円。消費税・講演要旨集1冊含む。
申込先 一般社団法人ラドテック研究会事務局
〒102-0082 東京都千代田区一番町23-2番町ロイヤルコート207
TEL 03-6261-2750 FAX 03-6261-2751
E-mail: staff@radtechjapan.org

第44回コロージョン・セミナー

サステナブル社会を支える腐食防食エキスパートを目指して —電気化学計測実習による腐食の基礎と評価法の理解—

主催 (公社)腐食防食学会
会期 7月19日(水)～21日(金)
会場 広島パシフィックホテル 広島市中区上八丁堀8-16
内容 ・腐食を理解するための電気化学の基礎
大阪大 土谷博昭
・電気化学計測実習による腐食評価の実際
物質・材料研究機構 川喜多 仁
・普通鋼
新日鐵住金 長澤 慎
・その他
セミナー費(税込) 正会員、特別会員(協賛団体会員) 45,360円、学生会員34,560円、会員外57,240円。
宿泊費および食費(税込) 25,920円。
申込先 〒113-0033 文京区本郷2-13-10 (公社)腐食防食学会
TEL 03-3815-1161 FAX 03-3815-1291
E-mail: ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp

2017電気化学セミナー3 初心者のための電気化学測定法—実習編

主催 電気化学会
会期 9月4日(月)、5日(火)
会場 東京農工大学小金井キャンパス(小金井市中町2-24-16)
内容 ・電気化学へのいざない 理科の実験から「電気化学」へ
農工大 直井勝彦
・三種の神器 ポテンシostat・ガルバノスタット、作用電極・基準電極・補助電極、セルと試薬
農工大 川野竜司
・さあ実験だ! 電気化学の実験と研究ポイント
農工大 中村暢文
・その他
定員 45名(先着順、定員になり次第締切)
申込締切日 8月21日(月)
参加費(税込) 個人会員33,000円、法人会員43,000円、専門研究会会員58,000円、非会員63,000円、学生会員13,000円、非会員学生18,000円。
◎テキスト代 電気化学会編:丸善出版「電気化学測定マニュアル(基礎編)」2,000円。
問合せ 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷202 電気化学会セミナー係
TEL 03-3234-4213 FAX 03-3234-3599
E-mail: ecsj@electrochem.jp
URL: <http://www.electrochem.jp/promotion/index.html>

第37回農薬製剤・施用法、第35回農薬環境科学 合同シンポジウム

主催 日本農薬学会 農薬製剤・施用法研究会、農薬環境科学研究会
会期 10月5日(木)、6日(金)
会場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」(JR東静岡駅より徒歩3分)
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 TEL 054-203-5710
FAX 054-203-5716 <http://www.granship.or.jp>
プログラム 特別講演、技術研究発表、ポスターセッション、懇親会
参加申込締切 6月30日(金)
技術研究発表申込締切 6月30日(金)
技術研究発表要旨締切 7月31日(月)
定員 380名
参加費 日本農薬学会および協賛学会(協会)会員14,000円、非会員17,000円。7月1日以降19,000円。学生8,000円。懇親会費、2日目の昼食(弁当)含6,000円。
参加申込先
竹本油脂(株)第四事業部研究開発部
第37回農薬製剤・施用法シンポジウム事務局 近藤勝義
〒443-8611 愛知県蒲郡市港町2-5
TEL 0533-68-2113 FAX 0533-68-1461
E-mail: seizai37@tkc.takemoto.co.jp
問合せ
農薬製剤施用法研究会
日本曹達(株)小田原研究所 製剤研究部
第37回農薬製剤・施用法シンポジウム事務局 前川祐一
〒421-0412 静岡県牧之原市坂部62-1
TEL 0548-29-0429 FAX 0548-29-0631
E-mail: oda-formulation@nippon-soda.co.jp
農薬環境科学研究会
日本農薬(株)研究本部 総合研究所 安全性・医薬ユニット
第35回農薬環境科学シンポジウム事務局 吉實隆志
〒586-0094 大阪府河内長野市小山田町345
TEL 0721-56-9000 FAX 0721-56-9090
E-mail: seizai-present@nichino.co.jp

粉体工業展大阪2017
粉づくり・ものづくり・夢づくり®
—粉の技術—

主催 (一社) 日本粉体工業技術協会
日時 10月11日(水)～13日(金) 10:00～17:00
場所 インテックス大阪(南港)4・5号館
同時開催 APPIE産学官連携フェア2017 10月12日(木)
粉体工学会 秋期研究発表会 10月10日(火)・11日(水)
入場登録料 1,000円(招待券持参・Webによる事前登録者および学生は無料)
問合せ先 展示会事務局 (株)シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田
須田町4F
TEL 03-5297-8855 FAX 03-5294-0909
E-mail: info2017@powtex.com
URL: <http://www.appie.or.jp/>

第67回ネットワークポリマー講演討論会

主催 合成樹脂工業協会
会期 10月25日(水) 13:00～17:00, 26日(木)～27日(金)
9:00～17:00
会場 近畿大学 東大阪キャンパス(〒577-8502 大阪府東大阪
市小若江3-4-1)
発表申込締切 7月18日(火)
参加登録料 一般(10,000円)12,000円, 合成樹脂工業協会・会
員企業社員(8,000円)10,000円, 国公立研究機関, 学校職員
(6,000円)8,000円, 学生3,000円。()内事前申込(～10月13
日(金))。懇親交流会参加費(学生無料)5,000円。
参加申込締切 10月10日(火)
申込先 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-10-4 丸石ビルデ
ィング6F 合成樹脂工業協会 ネットワークポリマー講演討論
会事務局
TEL 03-5298-8003 FAX 03-5298-8004
E-mail: networkpolymer@jtpia.jp
URL: 合成樹脂工業協会 <http://www.jtpia.jp/>
ネットワークポリマー <http://www.networkpolymer.jp/>